

2018年スーパー耐久 開幕戦 鈴鹿サーキット  
**Racingline PERFORMANCE GOLF TCR**

**VW/AUDI/HONDA三つ巴のバトルを2位でフィニッシュ**



**<練習>**

今期もST-TCRクラスにVW GOLF GTI TCRを投入しDevesa Philippe選手と密山祥吾選手のコンビで参戦する。また今期、レースメンテナンスを国内有数のメンテナンス力を誇るR&D sportに委託し、チャンピオンを目指す。練習日は、ブレーキがスポンジーになってしまうトラブルに悩まされたが、無事に解消する事が出来、セットアップも想像以上に早いテンポで進んで行った。昨年から大幅にセットアップを変更した事が功を奏し、非常に安定した耐久向きのマシンに仕上がった。

**<予選>**

今期からタイヤがPIRELLIに変わった事で、予選アタックのウォームアップ方法にも違いが出る事が練習走行から分かっていた。昨年のYOKOHAMAに対し、熱の入り方が違うのでPhilippe選手と密山選手はコースインからそこを意識し、タイムアタックに挑んだ。Aドライバー予選のPhilippe選手はトラフィックに遭遇しながらも1:16:678、Bドライバー予選の密山選手は計測2周のみで1:15:446と言うタイムをマーク。両者ともに週末のベストタイムをマークし、予選3位を獲得する事が出来た。

**<決勝>**

このレースは5時間耐久。2ドライバーでゴールを目指すAdenauは①(密山)②(Philippe)③(密山)④(Philippe)という4ステントを均等割りで走る作戦。スタートを担当した密山選手はAUDI、HONDAと接近戦を1時間以上続け、ポジションキープのままPhilippe選手に交代。Philippe選手も素晴らしい安定した走りで、ポジションをキープ。③ステント目の密山選手はこのステントの平均ラップがクラス全体のベストで果敢に攻め、ポジションを1位に押し上げてPhilippe選手に交代。最終ステントのPhilippe選手も素晴らしい安定感と攻撃的な走りを披露。今期から導入されたFCY(フルコースイェロー)で数十秒を得したHONDA CIVICに逆転を許したが、開幕戦を堂々の2位でフィニッシュする事が出来たのはチャンピオンを目指す上でも素晴らしい結果となった。

今期も多大なるご協賛、ご声援を誠に有難うございます。

2018年ST TCRクラスのチャンピオンを目指し、今後も邁進致します。有難うございました！！

**予選3位** Philippe Devesa 1:16:678/密山祥吾 1:15:446

**決勝2位** Philippe Devesa 1:19:561/密山祥吾 1:17:637

